お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。
※今回の読者プレゼントはお休みします。いただいたハガキは次回の抽選で反映させていただきます。

◆いつも広報でいろいろな事を知る機会をいただいています。今回は発達症を取り上げていただきありがとうございます。誌上に出ておられる星野先生が学校に勤務されている時大変お世話になった1人です。今は困ったと手を伸ばせば、何人もの専門家がその手をつかんでくれます。不安を感じているお母さん、誰か私の話を聞いて！　と手を伸ばしてみて下さい。きっと何人もの人がその手をつかんでくれますよ。就学時健診時期で、タイムリーな企画でしたね。
K・Aさん(本町)40代女性

◆特集「僕の色Daisuke」。日常生活の中で大祐さんは家族の愛情をたっぷり浴びながら暮らす、幸せで楽しい様子が絵に表れていますね。大祐さん、これからも大好きな絵をいっぱいいっぱい書いてね。元気をいただきました。ありがとう。元気人、三本木さんはまさしく元気人にふさわしい笑顔ですね。
F・Fさん(埼玉)60代女性

◆10月5日号表紙は一目見て素晴らしいと感じました。特集を読み、彼の才能を大切にしてあげたいと思います。共生社会づくりに、今回のテーマを少し変えて、今後も取り上げてもらいたいと考えます。
Y・Kさん(関合)60代男性

◆毎月楽しみに読ませていただいております。「子育て応援米」をひ孫がいただきました。私たちより早く新米を食べたと喜んでおります。とても助かります。それにチャイルドトピックスには、知人のお孫さんがトロフィーを持って写っていました。おめでとうございました。栄光をたたえるとともに、これからの健闘をお祈りします。
H・Sさん(青木)70代女性

◆公民館での子どもの活動がインターネットでしか確認できず、ついついまた今度…となってしまいます。ぜひ紙面に掲載をお願いします。
けいこさん(一区町)30代女性

◆「広報なすしおばら」で取り上げていただくと、個人では知りえることが出来ない事がたくさん新発見として知ることができます。写真なども多く、読みやすくて、老人にも助かります。地域すみずみの出来事やニュースなどを知りたいです。市内の出来事や発見など、唯一知ることが出来る手段です。
T・Yさん(清住町)70代女性

◆秋のお祭りの情報があり、私にとってはとても良かったです。行ってみたいと思っていても、お祭りが終わっていることが多いので、ためになります。
J・Yさん(西朝日町)40代女性

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。
ありがとうございました。

スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？（複数可）

1．表紙　2．特集
3．行政info　4．タウントピックス
5．子育て連絡帳　6．チャイルドトピックス
7．健康だより　8．図書館へ行こう！
9．お便りBOX　10．なすしおばら珍百景
11．ちっちゃな自然　12．編集後記
13．げんきびと

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

■特別会計の決算状況

会計名	歳　入			歳　出		
	決算額	対前年度増減額	前年度比	決算額	対前年度増減額	前年度比
国民健康保険特別会計	163億1,312万円	+19億5,258万円	113.6%	154億3,839万円	+21億4,575万円	116.1%
後期高齢者医療特別会計	9億2,377万円	+2,180万円	102.4%	9億1,595万円	+2,282万円	102.6%
介護保険特別会計	72億4,521万円	+4億4,435万円	106.5%	67億6,676万円	+1億8,830万円	102.9%
下水道事業特別会計	27億3,796万円	△3億7,280万円	88.0%	26億8,997万円	△3億8,880万円	87.4%
農業集落排水事業特別会計	1億　957万円	+578万円	105.6%	1億　203万円	+224万円	102.2%
温泉事業特別会計	7,261万円	+1,184万円	119.5%	5,199万円	+752万円	116.9%
墓地事業特別会計	565万円	+65万円	113.0%	238万円	△131万円	64.3%

■公営水道事業の決算状況

区分	収　入			支　出		
	決算額	対前年度増減額	前年度比	決算額	対前年度増減額	前年度比
収益的収支	28億3,526万円	△3億2,149万円	89.8%	24億3,608万円	+7,344万円	103.1%
資本的収支	10億　661万円	+5億1,556万円	205.0%	24億9,587万円	+6億6,230万円	136.1%

※**収益的収支**：水を届けるための収入と支出　**資本的収支**：施設の更新などのための収入と支出

■市の財政状況は？　～財政の健全性に関する5つの指標～

市は全ての指標で基準を下回るため財政状況は「健全である」と判断できます。

指標	用語解説	H26	H27	早期健全化基準（イエローカード）	財政再生基準（レッドカード）	市の状況
実質赤字比率	普通会計（一般会計と墓地事業特別会計）の赤字の標準財政規模に対する割合	—	—	11.93%	20.0%	黒字のため該当なし
連結実質赤字比率	市の全会計（普通会計、特別会計、企業会計）の赤字の標準財政規模に対する割合	—	—	16.93%	30.0%	黒字のため該当なし
実質公債費率	普通会計が1年間に支払った公債費や公債費に準じるものの標準財政規模に対する割合	7.0%	4.9%	25.0%	35.0%	借入金の返済が一部終わったことなどにより向上
将来負担比率	普通会計が将来負担する可能性のある実質的な負担額の標準財政規模に対する割合	—	—	350.0%		将来負担は発生していないため該当なし
資金不足比率	各公営企業会計の資金不足額の、事業規模に対する割合	—	—	20.0%		資金不足は発生していないため該当なし

※**標準財政規模**：毎年安定して得ることができる収入のこと

平成28年度上半期財政状況報告

平成28年9月30日現在の平成28年度予算額と執行状況をお知らせします。
予算額は当初予算に9月議会までに承認された補正予算を加えたものです。
下半期の財政状況は、来年の広報なすしおばら5月20日号でお知らせします。

■予算の執行状況

会計名		歳入・歳出現計予算額	歳　入		歳　出	
			収入済額	収入率	支出済額	支出率
一般会計		483億8,483万円	218億7,246万円	45.2%	183億1,577万円	37.9%
特別会計	国民健康保険	160億7,604万円	67億1,136万円	41.8%	64億7,299万円	40.3%
	後期高齢者医療	9億8,707万円	4億5,284万円	45.9%	3億1,156万円	31.6%
	介護保険	82億2,266万円	38億8,297万円	47.2%	28億4,501万円	34.6%
	下水道事業	30億8,186万円	11億5,590万円	37.5%	11億7,035万円	38.0%
	農業集落排水事業	1億1,906万円	6,045万円	50.8%	4,591万円	38.6%
	温泉事業	7,360万円	4,501万円	61.2%	1,796万円	24.4%
	墓地事業	529万円	665万円	125.7%	51万円	9.7%

■公営水道事業の経理状況

区分	収　入			支　出		
	現計予算額	収入済額	収入率	現計予算額	支出済額	支出率
収益的収支	28億4,738万円	13億8,116万円	48.5%	26億　744万円	10億9,524万円	42.0%
資本的収支	6億2,935万円	0円	0.0%	17億6,911万円	3億5,200万円	19.9%